

座間市立図書館の沿革

年	月	事項
昭和29年	11月	座間町公民館開館（座間町座間2880番地）にともない、公民館図書室を開くべく公民館内に図書部会を設け図書室の運営選本について検討。
昭和30年	7月 11月 12月	座間町公民館図書室開室（59㎡・40席・蔵書700冊） 公民館が県立図書館配本所となる。 座間町公民館栗原分館に図書室開設。
昭和34年	4月	栗原分館が県立図書館駐車場となる。
昭和35年	6月 7月	立野台地区に県立図書館駐車場発足。 緑陰文庫（夏休み中の子ども会対象）
昭和36年	11月	座間小学校PTA母親文庫発足。
昭和39年	10月	栗原分館、県立配本所が廃止される。 ライトバン（300冊積載による団体貸出開始。これ以後、各地に配本所が新設される） ひばりが丘外5か所に公民館図書室配本所発足。
昭和40年	6月	館外グループ貸出の推進、市内12か所で実施。
昭和41年	6月	皆原地区9か所に公民館図書室配本所が発足。 町公民館 自動車文庫開始。（ライトバン積載 300冊）
昭和42年	5月	座間児童館開館にともない青少年文庫を設け、配本所とする。ここを中心に読書会発足。
昭和45年	5月	緑ヶ丘、第一住宅配本所発足。
昭和46年	4月 5月 6月	ひばりが丘母親クラブ配本所発足。 桜田住宅、相武台東小学校PTA配本所発足。 社会教育委員会から「社会教育施設の将来計画」答申（図書館建設はもっとも優先すべき施設であると45年10月の教育委員会の諮問に応えたもの）
昭和47年	5月 8月 11月	本とおはなしキャラバン巡回開始。 栗原事業団住宅配本所発足。 「公民館図書室利用者のつどい」開催。（以後4回開催）
昭和48年	2月 3月 5月 6月 9月	「図書室だより」発刊（季刊52年度まで刊行） 市総合計画に図書館建設計画決定（昭和55年度までに設置） 自動車文庫、配本所を中心に絵本の読み聞かせをする。「絵本の会」（児童文学研究会）発足。図書館建設への市民の活動活発化「座間市図書館を考える会」（市民団体）発足、市長、市議会への陳情、市民へのPR活動等。 公民館、第一住宅、ひばりが丘児童館に読書会発足。 教育委員会から社会教育委員会に対し、市立図書館整備についての諮問。県央地区公共図書館連絡協議会設置入会。
昭和49年	4月 8月 11月	自動車文庫、配本所、駐車場に運営委託金制度発足。東原、相武台駐車場がファミリー文庫となる。 社会教育委員会から図書館建設について中間報告（公民館等、他の社会教育施設の整備計画と併行して検討するため早期答申は不可能、「図書館整備3カ年の暫定計画の提案と図書館建設計画へ市民の声をより反映するため市民協議会の構想について」） 公民館図書室「お話し会」発足。
昭和50年	3月 7月 11月 12月	移動図書館1か所新設（東原共同住宅駐車場） 図書室の蔵書充実を図るため、家庭で眠っている図書の寄贈運動「市民の本棚」運動が始まる。 自動車文庫「ひまわり号」運用開始（26人乗 マイクロバス 改造 積載 1,800冊） 図書館建設等市民協議会（第一次）発足。（図書館のあるべき姿について研究、協議） 移動図書館1か所新設（東原小学校校庭）
昭和51年	3月 6月 10月	図書館建設等市民協議会の審議報告（図書館のあるべき姿を施設、資料、運営、職員に分け報告するとともに、まず図書館職員の充実等、暫定推進案の提案） 移動図書館1か所新設（小松原公民館地内） 図書館建設等市民協議会（第二次）発足。（第一次の報告とこれからの活動）

昭和52年	1月 4月 5月 10月 11月	同上市民協議会から、「市立図書館条例の制定、専任職員の配置資料、施設の整備促進」の建議書の提出。 図書館建設基金の積立開始、北地区文化センター図書室開室。 図書館準備室発足。（専任職員3人） 図書館建設予定地について社会教育委員会から教育委員会へ具申。 市立図書館条例草案検討会（社会教育委員、図書館建設等市民協議会、文庫活動実践者等により、53年1月まで）
昭和53年	4月 5月 6月	座間市立図書館開館（座間2丁目2880番地・市公民館内）蔵書数 30,497冊。 図書資料複写サービス開始。県立図書館協力車巡回試行開始。座間市立図書館協議会発足（8名）。日本図書館協会、全国公共図書館協議会、関東地区公共図書館協議会入会。 図書館改装工事（5月13日～6月11日） 図書館移転開始（同所在地内講堂）
昭和54年	4月 5月 6月 7月 8月 9月 12月	貸出冊数の改正（移動図書館4冊とする） 相模台ファミリー文庫、北地区文化センターに移行。 東建ハイツ内どんぐり文庫開設。 第一住宅ファミリー文庫、県立図書館配本所から市に移行。 広野台ちびっこ広場駐車場開設。 図書館計画調査実施。（社）日本図書館協会、調査開始。 東原ファミリー文庫、県立図書館配本所から市に移行。 図書館調査報告会。
昭和55年	1月 3月 5月 10月 11月	「座間市立図書館整備計画」作成。 立野台ファミリー文庫、県立図書館配本所から市配本所に移行。 県立図書館「協力車」巡回実施。 ひばりが丘駐車場、県立図書館駐車場から市に移行。 カーサ相模台駐車場、県立図書館駐車場から市に移行。 相武台住宅駐車場、県立図書館駐車場から市に移行。
昭和56年	2月 3月 4月 5月 6月 10月	国立国会図書館と図書資料貸出制度を締結。 図書館（新館）建設予定地決定。埋蔵文化財発掘、調査及び地質調査実施。 「座間市立図書館（本館）建設計画書」作成。 図書館新館設計着工。座間小学校母親文庫、図書館に移行。 県央8市図書館、新聞雑誌共同保存に関する協定締結。 図書館（新館）建設工事着工。
昭和57年	10月 12月	図書館新館建設に伴い、座間公民館に図書室を設置。 図書館新館建設工事完成。
昭和58年	1月 4月	新館へ移転開始。 新館開館（入谷3丁目5873番地）
昭和59年	3月 11月 12月	貸出返却及び保存整理業務等のためコンピューターシステムを導入 移動図書館2か所新設。（大塚本町電々公社社宅内、小田急電鉄座間社員住宅内） 館報「みずき」創刊号発行。（年2回）
昭和60年	2月 11月	移動図書館1か所移設。（広野台ちびっこ広場から相模野小学校校庭へ） 祝日開館と土、日、祝日を除く平日6時50分まで開館時間の延長を実施。
昭和61年	1月 6月	移動図書館1か所新設。（中下ちびっこ広場） 配本車購入
昭和62年	2月 4月	移動図書館車「ひまわり号」更新。（マイクロバス 改造 積載1,800冊） 移動図書館1か所新設。（栗原小学校校庭） 貸出冊数の改正。（本館は1人4冊から5冊とする）
昭和63年	2月 4月 8月 10月	移動図書館1か所移設（ひばりが丘第2レク広場からひばりが丘南児童館へ） 移動図書館1か所移設。（桜田住宅駐車場から入谷小学校校庭へ） 移動図書館1か所新設。（中原小学校校庭） コンピューターシステム更新 相武台東小学校出張図書館「ウーフのへや」開設。
平成 元年	10月	移動図書館の貸出、返却の電算化に伴い、貸出冊数を1人4冊から5冊とする。

平成 2年	9月	相武台東小学校出張図書館「ウーフのへや」の貸出、返却の電算化に伴い、貸出冊数を1人2冊から5冊とする。(開館日数を週2回から1回に変更)
平成 3年	10月	障害者サービス(郵送貸出・対面朗読サービス)を開始。
平成 5年	3月 8月	新羽根沢ファミリー文庫を廃止。 コンピューターの更新。
平成 6年	3月 7月 12月	広域利用をスタート。 つつじの文庫を廃止。 図書館出入口等改良工事着工。 図書館出入口等改良工事完成。
平成 8年	9月 11月	児童高学年向行事「としょかんたんけんたい」開始 公民館図書室移設(入谷1丁目3097番地)
平成 9年	1月 2月 4月 9月	移動図書館車「ひまわり号」更新(マイクロバス 改造 積載 1,800冊) 「座間市立図書館サービス計画1997」策定 「ウーフのへや」開館日数を週1回から月2回に変更。 移動図書館1か所新設(相模が丘4丁目多目的広場) 移動図書館1か所廃止(座間駅前小田急社員アパート) 市内公立保育園への出張おはなし会「おはなし宅配便」開始
平成10年	3月 6月 7月	移動図書館1か所廃止(中下ちびっこ広場) 図書館選定の読書案内「本はいいなあ①(絵本1)」を発行 座間図書館ボランティア友の会発足 コンピューターの更新(図書館と公民館3館オンラインによるネットワークシステム導入) 貸出冊数制限廃止(ビデオ、漫画を除く) 児童カウンター・ヤングアダルト(YA)コーナー設置
平成11年	3月 5月 10月	図書館選定の読書案内「本はいいなあ②(絵本2)」を発行 「市内おはなし会連絡会」開始 ビデオテープの新システム導入
平成12年	3月 4月 9月	図書館選定の読書案内「本はいいなあ③(絵本3)」を発行 こどもおはなし室カーペット取替え工事 第1回図書館まつり(子ども読書年のための総合企画)
平成13年	3月 4月 8月 9月 11月	図書館選定の読書案内「本はいいなあ④(読みもの1・幼年向き)」を発行 参考図書室カーペット取替え工事 屋根改修工事着手 第2回図書館まつり(市制30周年記念事業) 屋根改修工事完成
平成14年	5月 6月 9月	「本と友だち」事業開始 空調機改修 第3回図書館まつり(図書館開館20周年記念事業) 「おはなし宅配便」春・秋の年2回の開催となる
平成15年	3月 6月 7月 8月 9月	図書館選定の読書案内「本はいいなあ⑤(読みもの2・中高学年向き1)」を発行 軽読書室カーペット取替え工事 コンピューターの更新(利用者用インターネット端末を設置(6台)・ホームページの開設、インターネットによる蔵書検索、予約を開始) 床置きファンコイル改修 外階段手すり設置 住基カードによる登録を開始 「ZAMAひまわりおはなし会」開始
平成16年	3月 4月 8月	モバイルによる蔵書検索・予約を開始 東原ファミリー文庫を廃止 日本大学生物資源科学部図書館相互利用協定を締結 外部データベース(日経テレコン21)を導入
平成17年	3月 6月 11月	図書館選定の読書案内「本はいいなあ⑥(読みもの3・中高学年向き2)」を発行 2階トイレ改修工事 「座間市子ども読書活動推進計画」を策定
平成18年	7月	DVD貸出開始

平成19年	9月 11月 12月	学校図書とのデータ連携開始（西中学校） 開館時間の延長 北地区文化センター図書室休室（20年2月まで）
平成20年	1月 7月	女子美術大学相互利用を開始 コンピューターの更新
平成20年	8月	移動図書館車触媒設置（NOX法対応） 学校図書とのデータ連携開始（栗原中学校、東中学校、座間小学校、ひばりが丘小学校）
平成21年	6月	防犯カメラ設置工事（館内3箇所） 1階開架コーナーベンチ取替え工事 配本車更新（リース） フロアワーク（緊急雇用事業）として非常勤職員2名採用
平成23年	3月 5月 6月 8月 9月	「図書館サービス計画2011」策定 「東日本大震災」により、第2書庫、第3書庫の資料が多数落下した。 移動図書館駐車を、相模が丘4丁目多目的広場からカーサ相模台に変更 座間市立の小学校11校に学校司書が配置された 「第二次座間市子ども読書活動推進計画」を策定 徳島刑務所から本の寄贈に対して感謝状が授与された
平成24年	6月 7月 8月	座間市立の中学校7校に学校司書が配置された イクメン・イクジイのためのおはなし会開催 映画とジャズ～映画と音楽の素敵な関係～（2月まで月1回開催）開始 先生のための楽しい「調べる学習」講座（第1回）
平成25年	2月	井沢元彦氏講演会「学校では教えてくれない日本史」開催 コンピューターの更新（「LIVRE」から「ELCIELO」に変更）
平成26年	4月 10月	映画「じんじん」自主上映の寄附金により、児童図書購入 平塚信用金庫より寄付を受け、児童図書購入 神奈川県中央地区公共図書館連絡協議会、講演会「図書館の新しい流れを考える」－武雄市立図書館と海老名市立図書館から見えること－を担当館として主催
平成27年	3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月	文学講演会「小池昌代講演会」開催 移動図書館1か所廃止（NTT栗原社宅） 移動図書館駐車場「東原第3公園」開設 子ども読書の日企画（「鉛筆ゲーム大全集」）杉山亮氏 ブックスタート事業開始 「おとなのための楽しい図書館活用講座」5月～6月 全4回 おはなしの講習会（初心者向け）「たのしいおはなし会講座」 おはなし会連絡会 蔵書点検 夏休み学習応援講座、低学年向け（調べ学習、読書感想文講座）開催 森のおはなし会開催 夏休み自由研究応援講座、高学年向け開催 親子でふるえるこわいおはなし会開催 ワンスモア・ブックフェア開催 ZAMAひまわりおはなし会開催 第6回座間市図書館を使って調べる学習コンクール 9月～10月募集 大人のためのおはなし会 全2回 平成27年度第1回 子どもと本をつなぐ会 第6回座間市図書館を使って調べる学習コンクール表彰式 としょかんクリスマスおはなし会2015開催 クリスマス手づくり絵本展
平成28年	1月 2月 3月	手作り絵本講習会（1月～2月 全6回） 図書館教養講座「製本講座」 徳村弘講演会「葉の不思議」 平成27年度第2回 子どもと本をつなぐ会 ワンスモア・ブックフェア開催 ZAMAおひさまおはなし会開催 おはなしの講習会（経験者向け）「ブックスタート講座」

春休みおたのしみ会  
にんぎょうげき「あかずきんちゃん」、「なかよし（交通安全のお話）」  
平塚信用金庫より寄付を受け、児童図書購入